中国医学

それは中国四千年の歳月が
培った悠久なる大河

全日本中医薬学会公認校

黒龍江中医薬大学日本校

目 次

1.目次……P1

2.学長のあいさつ……P2

3.本場の中医学が学べます（当校の特徴）……P3～P4

4.黒龍江中医薬大学本校紹介……P5～P6

5.入学から卒業・就職・開業までの一貫教育……P7～P8
各課程、各学科の卒業と資格証明

6.受講学科説明……P9～P13

7.漢方エステ関連と専門コース……P14～P15

8.中医学特選・スペシャルコース……P16～P17

9.国際ネットワーク……P18

黒龍江中医薬大学日本校学長
陳　堅鷹

中医学のスペシャリスト育成を目指して

中国医学は数千年の歴史に培われた豊富な臨床体験と自然哲学思想や自然科学の知識に基づいて体系づけられた実践的な療法であり、中国では多くの患者さんを救い、確固たる地位を築いてきました。また欧米諸国でもその真価が認められ、西洋医学の大学でも中国医学（漢方、推拿（中医整体）、鍼灸など）を一学科として次々に開設されています。

このような社会の要請に応え、当校は1994年創立し、中国医学の専門校として、これまで大勢の中国医学のスペシャリストを輩出してきました。幅広い知識と、優れた人格を兼ね備えた人材育成のために最高の講師陣、中国の大学と同等のカリキュラム、環境を整えています。複雑な社会環境や食生活の著しい変化に伴う疾病や高齢化社会のニーズに対応できる柔軟な思考力を持った療術家を育成し、西洋医学では有効な成果の上がらなかった疾病にも、チャレンジして行きたいと考えています。発病後、対症療法的に症状を抑える従来の治療法に代わって、人体の持つ治癒力に働きかける中国医学は、未病を早期に発見し、治療する予防医学としても注目されています。そのために医学の知識と豊富な臨床経験を持つ講師陣をそろえ、質の高い授業を展開、実技面も学生一人ひとりの理解度に対応したきめの細やかな指導を行い、レベルの高い授業を行っています。

教育理念

1.世間に認められる幅広い知識と優れた人格、柔軟な思考力を持った現代中医薬学の療術師及び、医師を養成する。

2.日本に最高レベルの本場の現代中医学教育を提供する。

3.最先端の現代中医学の研究をし、世界に広める。

本場の中医学が日本で学べます。

■国際的に通用する本場の中医学が学べます。

中医学教育の先端を行く講師陣

講師は中国の一流医科大学を卒業し、大学病院や研究所等の第一線で活躍している人達です。豊富な経験と、現場で培った鋭い感覚と最新の中医学事情をお伝えでき、日本にいながら本場中国の大学と同等の授業を日本語で受けることができます。

充実したカリキュラムと幅広い専門分野

各科目は中国国立の中医薬大学と同じ内容ですが、無理なく勉強ができるように、基礎中医学や解剖学、基礎実技などの基礎科目から中医診断学や臨床実技、治療学、症例分析の専門科目まで段階的に充実したカリキュラムで構成しています。また学科は中医学の施術師・療術師の養成を目指し、綜合中医療術、中医整体、中医気功、漢方薬膳、中医指鍼、中医鍼灸、中医美容7学科（本科、専科）と反射療法コースを設置、また日本で初めて国内で修士の学位が取れる臨床中医師研究科を設置し幅広い勉学の場を提供しております。
2006年春にこれまでのノウハウと時代のトレンドを融合させた3つのコース（総合漢方エステコース、漢方アロマボディケアコース、漢方フェイシャルコース）を開設しました。
また、2009年春には東洋医学と西洋医学の融合により社会のニーズに対応できる新学科（中医カイロプラクティック、登録販売者育成コース）を新たに開設しました。

提携した中国の中医薬大学に研修／留学

当校は中国国立の黒龍江中医薬大学と提携を結んでおり、短期研修や留学ができます。短期研修では中国医学トップレベルの教授陣による講義や国内では体験できない解剖実習の見学、

附属病院での治療見学等が可能です。留学では同大学内の施設を使用し、大学と同一の臨床科目や実技を修得するとともに附属病院で実習し、より高くレベルアップできます。

施術師・療術師として活躍

各学科の専科を卒業すると、綜合中医療法師、中医整体師、中医気功師、漢方薬膳師、中医指鍼師、中医美容療法師となり、就職や独立開業し、活躍できます。また、本科を卒業すると更に幅広い療術師として各方面で活躍できます。

国際中医薬資格試験の受験と資格取得

各学科の本科を卒業すると中国政府公認の国際中医薬資格試験の受験資格が取得できます。この国際中医薬資格試験に合格すると、専門知識と技術が中医薬大学卒と同等レベルと認められ、中医整体師、中医師、漢方薬膳師、中医鍼灸師として開業できる国々があります。また、日本ではこの国際中医薬資格取得者は「高いレベルの中医学の専門家」として評価され、保持者が少ないので、珍重されています。

黒龍江中医薬大学

中医薬大学の医学学士号・修士号を取得

当校の「学士課程」は国立黒龍江中医薬大学との提携により、日本校で就学3年、中国の黒龍江中医薬大学で留学2年の通算5年間で卒業です。卒業すると、国立黒龍江中医薬大学の医学学士学位証書を取得できます。また、修士課程は日本校で3年間、中国本校で3ヶ月～6ヶ月の臨床研修と論文発表で「修士学位」が取得できます。

中医師の道

医学学士学位証書を取得後、引続き黒龍江中医薬大学附属病院で1年間臨床実習を行うと、中国の医師資格試験を受験できます。合格するとあなたも医師です。

黒龍江中医薬大学附属病院

■初心者にも理解しやすい授業！

分かりやすく、実践に即した授業

プロジェクターや動画等視聴覚器材や人体模型等を用いた理解しやすい授業や、現場で直面するさまざまな症例に対応できるように理論と技術等も実習を通し、懇切丁寧な指導を受けることができます。

振替受講制度

当校では一人でも多くの優秀な施術者を育成するために、基本を重視し、初心者の方にも十分理解いただけるように、共通科目については、都合が悪い日の授業はDVD動画での受講ができます。実技伴う専攻科目については合宿集中コースが開講している科目への振替もできます。

週1回或いは1か月半毎で2～3日での受講で単位が取得できる

学位課程、綜合中医療術学科以外の学科は昼から夜まで集中して受講すれば週1回受講で規定の単位が取得できるよう、効率良くカリキュラムを組んでおります。または理論科目はDVD動画で受講し、実技伴う専攻科目については1ヶ月半毎で2～3日集中授業のみの来校で修了できる合宿集中コースが有ります。多忙な社会人の方や遠く住んでいる方でも働きながら、学ぶことができます。

黒龍江中医薬大学との提携により中医師の道が大きく開かれました。

黒龍江中医薬大学第一附属病院

黒龍江中医薬大学は総合附属病院を併設した中医薬の総合大学

日本から近い都市!

黒龍江省は中国の東北部に位置し、最北部の省です。ハルピン市は黒龍江省の首府で、経済・政治・文化の中心地であり、東方のパリ、東方のモスクワと言われファッションの流行も早く、趣のあるロシア建築も沢山あります。緯度的には日本の稚内と同じですが、新潟空港から直行便があり、所要時間は僅か2時間15分で比較的近い都市です。

中医薬の総合大学!

黒龍江中医薬大学は、このハルピン市内に1959年に創立されました。この大学は、35万㎡以上の広大な敷地に、各種の校舎、研究室、体育館等の建物が点在し、その建築面積は25.8万㎡に及んでいます。また薬草園やたくさんの草木も敷地内で管理されており、すばらしい学園です。

この大学の学科は、本科課程(3年課程全日制)には12の学科、学士課程(5年課程全日制)には18の学科があり、修士課程には28の学位取得学科、博士課程には17の学位取得学科があります。更に国家重点学科(※)が4、国家中医薬管理局重点学科(※)が4、省級重点学科(※)が18開設されています。教員・スタッフは2449名で構成され、図書館蔵書は80万冊で、まさに中医薬学の総合大学です。

※重点学科とは、イノベーション人材育成と科学研究の基地に適した大学・学科に対して重点的に力を入れるため、中国教育部・国家中医薬管理局・各省が設置した学科を言う。

中医薬の各種学院を併設、幅広く教育中!

この大学には、基礎教育学院から臨床医学学院、成人教育学院、薬学院、針灸推拿学院、国際教育学院等があります。この国際教育学院は、部門名称は学院になっていますが、授業は大学と同じ内容で、中国人以外の学生を対象にして1986年に創立されました。現在までに30カ国の学生がそれぞれ学士課程、修士課程、博士課程で学び、黒龍江中医薬大学の医学学士学位、修士学位、博士学位を取得しています。

医学学士・修士・博士課程

■学士課程

修学期間	5年間(日本校:前半3年、黒龍江中医薬大学:後半2年)
日本校	基礎科目、臨床科目、中国語
黒龍江中医薬大学	基礎科目、臨床科目、附属病院で実習、学士号授与
入学資格	高校卒業以上
専攻学科	中医学科、中薬学科、針灸推拿学科、薬物制剤学科、薬物工程学科、公共衛生管理学科、看護学科、等

■修士課程

修学期間	3年間(黒龍江中医薬大学日本校)
黒龍江中医薬大学	短期研修等、修士号授与
日本校	専攻科目、実習と研究、研究論文の整理等
入学資格	医科大、薬科大、針灸大、柔整大 卒業以上
専攻学科	臨床中医師研究科、臨床中医鍼灸師研究科 臨床中医骨傷師研究科

■博士課程

修学期間	3年間(黒龍江中医薬大学:1.5~2.5年、他は日本校)
黒龍江中医薬大学	専攻科目、実習と研究、博士号授与
日本校	研究論文の整理等
入学資格	医科大、薬科大、鍼灸大学卒業以上
専攻学科	中医内科学、中薬学、針灸推拿学、中医婦人科学、方剤学、中医基礎理論、中医医史文献、等

日本校でも本場中国の中医薬大学と同等の教育が受講できます。

1.入学から卒業・就職・開業までの一貫教育

入　学 → 基礎教育 → 専門教育 → インターン

2.各課程・各学科の卒業と資格証明

博士課程（各3年）※
黒龍江中医薬大学：専攻科目 実習と研究 → 日本校：論文整理 → 博士号取得 修士号取得

更にレベルアップの修士・博士課程有り

学士課程（5年）
日本校：基礎科目 臨床科目 中国語 <3年間>
→ 黒龍江中医薬大学：基礎科目 臨床科目 病院実習 → 卒業 → 医学学士 <2年間>

編入可

本科（3年）

綜合中医療術学科（綜合中医療術師）	
中医整体学科（中医整体療術師）	中医気功学科（中医気功療術師）
中医鍼灸学科（中医鍼灸療術師）	中医指鍼学科（中医指鍼療術師）
中医美容学科（中医美容療術師）	
臨床中医整体師コース（臨床中医整体師）※注2	臨床中医師コース（臨床中医師）

編入可

専科（1年）

綜合中医療術学科（綜合中医療法師）	
中医整体学科（中医整体師）	中医気功学科（中医気功師）
	中医指鍼学科（中医指鍼師）
登録販売者育成コース（中医漢方療法師）	
中医美容学科（中医美容療法師）	綜合漢方エステコース（綜合漢方エステ療法師）

編入可

準専科（1年）

中医整体学科（中医整体療術士）	中医気功学科（中医気功療術士）
	中医指鍼学科（中医指鍼療術士）

編入可

短期

上級（6ヶ月）	中医整体速成上級科（中医整体士）	中医気功速成上級科（中医気功士）
		綜合漢方エステコース上級科（綜合漢方エステ療法士）
	漢方フェイシャル上級科（漢方フェイシャル療法士）	反射療法上級科（反射療法士）
中級（3ヶ月）	中医整体速成中級科（準中医整体士）	中医気功速成中級科（準中医気功士）
	漢方フェイシャル中級科（準漢方フェイシャル療法士）	反射療法中級科（準反射療法士）
入門（1.5ヶ月）	中医整体入門コース	中医気功入門コース
	中医鍼灸入門コース	
	漢方フェイシャル入門コース	反射療法入門コース

卒　業 → 全日本中医薬学会会員 → 就職、開業

※基礎教育、専門教育は理論科目と実技科目で構成し、専攻課程・学科により科目内容は異なります。

※注1 医師・薬剤師・栄養士のための修士課程

日本校

修士課程（3年）：修士論文／臨床科目／基礎科目／中国語 → 論文審査 → 修士号取得

付属病院 臨床実習（←<1年間>→） → 中国国家の医師資格試験 → 中国医師 → 更にレベルアップの博士課程有り

卒業 → 中国政府公認の国際中医薬資格試験受験資格取得 → 国際按摩推拿師／国際中医師／国際鍼灸師／国際薬膳管理師

- 漢方薬膳学科（漢方薬膳療術師）
- 中医カイロプラクティック学科（中医カイロ療術師）
- 臨床中医鍼灸師コース（臨床中医鍼灸師）

※注2 臨床中医整体師コースは準本科になります。

- 中医カイロプラクティック学科（中医カイロ療法師）
- 綜合手技コース（綜合手技師）
- 漢方アロマボディケア上級科（漢方アロマボディケア療法士）
- 綜合手技コース上級科（綜合手技士）
- 漢方アロマボディケア中級科（準漢方アロマボディケア療法士）
- 綜合手技コース中級科（準綜合手技士）
- 漢方アロマボディケア入門コース

入門コースは修了証書のみ

※注1　次の各号のいずれかに該当する方は、直接、修士課程を受験可能です。

(1)学校教育法第68条の2第3項の規定により大学医学部もしくは薬学部、家政学部等にて管理栄養士を専攻し学士を授与された者

(2)本学（当校）において、個別入学審査により、大学の上記(1)の同学部を卒業した者と同等の学力があると認められた者

●サポート体制

- ·特別セミナー受講
- ·中医薬学会情報「中医精粋」（HP上掲載）
- ·臨床相談支援
- ·就職／開業相談支援

■黒龍江中医薬大学日本校の沿革

1994年　3月
東京都新宿区高田馬場に「黒龍江中医大学日本校」の前身「第一中医気功整体専門学院」を開校。

1996年　4月
中国の国立中医大学と提携、協力関係を結ぶ。

1998年10月
オーストラリアに有る「Eastwest Institute of Natural Medicine」（東西自然医学院）と姉妹校関係を締結。

2001年　9月
中国の国立大学「黒龍江中医薬大学」と提携し、学位課程（学士、修士、博士）を設立。

2005年　6月
卒業生の就職支援としてリラクゼーションとビューティを追求するサロンNATURAL BALANCEを開設。

2006年　5月
黒龍江中医薬大学日本校中国語学院を早稲田中国語学院（現在は橋梁中国語学院）として分離・独立。

2006年　6月
サロン・Natural Balance ANA（全日空）と提携。

2007年　1月
医師・薬剤師・栄養士のための修士課程設置。
黒龍江中医薬大学日本校に改称。

2009年　8月
高田馬場より恵比寿に移転。

2010年11月
WHO公式的パートナー（WFAS）アメリカの国際シンポジウムにて優秀論文賞受賞。

2011年　6月
アメリカ・ハーバード大学医学部附属病院にて臨床医師への指鍼講演会。

受講学科説明

◎ご案内している学科の受講科目・学費等については
学習科目・学費等のご案内をご参照して下さい。

臨床中医師研究科

修士課程 3年

複雑な社会環境や食生活の著しい変化に伴う疾病や高齢化社会のニーズに対応できる柔軟な思考力を持った療術家を育成し、西洋医学では有効な効果の上がらなかった疾病にもチャレンジしていくことは中国医学の果たすべき役割でもある。

発病後、対症療法的に症状を抑える従来の治療法に変わって、人体の持つ治癒力に働きかけて未病を早期に発見し、治療する予防医学として注目されている中国医学のスペシャリストを養成する事を目的として、意欲と協調性を有する学生を広く募集している。卒業生は中国教育部（厚生省）認定の黒龍江中医薬大学中国本校の修士号を授与する。

卒業生には、国際中医師、国際薬膳管理師の受験資格も与える。

学士課程

学士課程 5年

学士課程は、まず3年間は日本校で留学に向けての中国語講座を履修するとともに中医学等の基礎科目・専門科目の理論と実技を学ぶ。その後中国の黒龍江中医薬大学本校で2年間学び、中国の中医薬大学と同じ通算5年で卒業、黒龍江中医薬大学の「医学学士学位証書」が取得できる。更に引き続き1年間同大学の付属病院で臨床実習を行うと、中国国家の医師資格試験を受験できる。合格すれば医師資格が取得できる。

学士課程卒業生には、国際按摩推拿師、国際中医師、国際薬膳管理師の受験資格も与える。

綜合中医療術学科

専科1年　本科3年

綜合中医療術学科は、中医整体学科、中医気功学科、漢方薬膳学科及び中医指鍼学科の内容を全て教授することにより、理論と実技を身に付けた幅広い本格的な綜合中医療術師の養成を目指している。

この学科を学ぶことにより、的確な診断ができ、かつ適切な中医整体や気功療法、中薬方剤、中医指鍼等を種々組み合わせ、効果の高い治療が可能になる。また、薬膳の知識により食生活の指導を行い、より一層の治療効果を高めることができるようになる。

専科の卒業生には、修了証書と綜合中医療法師の認定証書を授与する。さらに、薬膳応用AとB、両方修了した者には国際薬膳管理師の受験資格を与える。本科卒業生には修了証書と綜合中医療術師の認定証書を授与する。さらに、国際按摩推拿師、国際中医師、国際薬膳管理師の受験資格を与える。

中医整体学科

入門コース 1.5ヵ月　速成中級科 3ヵ月　速成上級科 6ヵ月
準専科(プロ養成コース)1年　専科 1年
準本科(臨床中医整体師コース)3年　本科 3年

中医整体(推拿)とは、器具を使わず施術者の心身を用いて患者の経絡、経穴に手当てを行うことにより、気血の流れを整え、自然治癒力を高め、病を癒す療法である。

中医整体(推拿)の入門コースでは中医整体(推拿)がどのようなものかを知り、速成科では短期間での中医整体(推拿)の基本を習得する事を目的としている。さらにプロ養成コース(準専科)では、推拿の基礎実技・応用実技と速成実技を学び、推拿のプロになる為の知識と技術を習得する。専科では、人体解剖学・基礎中医学・腧穴学等を学ぶとともに、中医整体(推拿)の基本手技から応用実技までを習得することで、中医整体師として独立開業も可能。一方、本科ではさらに中医学各種臨床科目をはじめ、推拿治療学、中医整体臨床実技等を習得し、よりレベルの高い、幅の広い中医整体療術師の育成を目指す。

入門コース卒業生には修了証書を授与。速成中級科(3ヶ月)卒業生には修了証書と準中医整体士の認定証書を授与。速成上級科(6ヶ月)卒業生には修了証書と中医整体士の認定証書を授与。準専科卒業生には修了証書と中医整体療術士の認定証書を授与。専科卒業生には修了証書と中医整体師の認定証書を授与。本科卒業生には修了証書と中医整体療術師の認定証書を授与し、国際按摩推拿師の受験資格を与え、かつ国際中医師の特別受験資格を与える。受験の為、受験科目「中医診断実技」「中医産婦人科学」「中医小児科学」「中医症例分析」の選択受講が必要。

※準本科(臨床中医整体師コース)は中医特選・スペシャルコース(P17.)参照。

受講学科説明

中医気功学科

入門コース1.5ヶ月　速成中級科3ヶ月　速成上級科6ヶ月
準専科(プロ養成コース)1年　専科1年　本科3年

中医気功とは、内気を養い、気の流れを整えることにより、免疫力を高め、自身の健康を保持するとともに、外気を用いて患者の気の流れを整え、病を癒す療法である。

中医気功の入門コースでは、中医気功がどのようなものかを知り、速成科では、手軽に気功に触れる事を目的とし、プロ養成コース(準専科)では気功の基礎理論・実技、さらに手技基礎実技・速成実技を学び、気功のプロになる為の知識と技術を身に付ける。専科では、理論の教授はもとより、内気の養い方や気の流れの整え方をはじめ、外気功法基礎を学び、基礎的な気功施術の習得を目指す。一方、本科ではさらに中医学各種科目を学び、かつ気功治療学や気功臨床実技等、外気功施術法を学び、よりレベルの高い幅の広い中医気功療術師を目指す。

入門コース卒業生には修了証書を授与。速成中級科卒業生には修了証書と準中医気功士、速成上級科卒業生には修了証書と中医気功士の認定証書を授与。準専科卒業生には修了証書と中医気功療術士の認定証書を授与。専科卒業生には修了証書と中医気功師の認定証書を授与。本科卒業生には修了証書と中医気功療術師の認定証書を授与し、かつ国際中医師の特別受験資格を与える。受験の為、受験科目「中医診断実技」「中医産婦人科学」「中医小児科学」「中医症例分析」の選択受講が必要。

漢方薬膳学科

入門コース 1.5ヵ月　速成中級科 3ヵ月　速成上級科 6ヵ月
準専科(プロ養成コース)1年　専科 1年
準本科(臨床中医整体師コース)3年　本科 3年

漢方薬膳とは、数千年の歴史に培われた食料摂取方法により「未病を癒す」ことと、体質・習慣・環境・天候により病変する疾病を弁証し、その治則に基づいて方剤した中薬により病を癒す療法である。一方、本科ではさらに中医診断学、中薬薬剤学、中医診断学実技等を習得することにより、漢方薬膳療術師を目指す。

入門コース卒業生には修了証書を授与。速成中級科(3ヶ月)卒業生には修了証書と準漢方薬膳士の認定証書を授与。速成上級科(6ヶ月)卒業生には修了証書と漢方薬膳士の認定証書を授与。準専科卒業生には、修了証書と漢方薬膳療術士の認定証書を授与。本科卒業生には修了証書と漢方薬膳師の認定証書を授与、さらに国際薬膳管理師受験資格、国際中医師受験資格を与える。

※本科(臨床中医師コース)は、医師・薬剤師・指導栄養師の対策 コース。(P16.参照)　※本科(臨床中医師研究科〈修士課程〉)はP9.参照

中医鍼灸学科

入門コース1.5ヶ月　本科（臨床中医鍼灸師コース）3年　本科3年

中医鍼灸とは、中国鍼を用いて人体のツボ（経穴）を刺激することにより、経絡の運行障害を改善させ、病理反応を除去し、健康な状態に戻す療法である。

中医鍼灸学科の入門コースでは、中医鍼灸とは何か、何を学ぶのかを知るためのコース。

本科では、基礎中医学理論、経絡・経穴等、さらに中医学各種科目および鍼灸治療を教授し、中国において鍼灸臨床実技等を指導することにより、国際鍼灸師の養成を目指している。

入門コース卒業生には修了証書を授与。本科卒業生には修了証書と中医鍼灸療術師の認定証書を授与。さらに、国際鍼灸師受験資格を与える。なお、受講資格は医師、鍼灸師である。

※本科（臨床中医鍼灸師コース）は中医学特選・スペシャルコース（P16）参照。

中医指鍼学科

準専科（プロ養成コース）1年　専科1年　本科3年

人類の想像を超える効果的な中医指鍼とは、金属鍼を使わず指先を鍼に見立てて経絡経穴（ツボ）を刺激することにより、気血の流れを良くし、経絡の運行状態を改善させ、健康な状態に戻す療法。そのため安全で衛生的、リラクゼーション効果もある最先端の鍼灸療法である。

準専科（プロ養成コース）では指鍼の応用実技を学び、指鍼のプロになる為の知識と技術を身に付け、専科では、基礎科目から応用科目まで最先端の中医学の理論と実技を学ぶ。さらに本科では、臨床技術を習得することで幅広いレベルの高い知識と技術取得を目指す。

また、付属施設でのインターン実習により、施術能力を大幅に向上できるため、独立開業も可能。準専科卒業生には修了証書と中医指鍼療術士の認定証書を授与。専科卒業生には修了証書と中医指鍼師の認定証書を授与。本科卒業生には修了証書と中医指鍼療術師の認定証書を授与し、かつ国際中医師の特別受験資格を与える。

受験の為、受験科目「中医診断実技」「中医産婦人科学」「中医小児科学」「中医症例分析」の選択受講が必要。

受講学科説明

中医カイロプラクティック学科

専科 1年　本科 3年

中国伝統医学が現代社会で注目を集めている中、中国の国立大学と同レベルの中医学を学習できる黒龍江中医薬大学日本校では、新たに中医カイロプラクティック学科を開設。これは中国医学のハイレベルな臨床実務家を育成してきた当校において、多様な疾病治療や高齢化社会のニーズに対応できる療術家の育成を目指すためである。

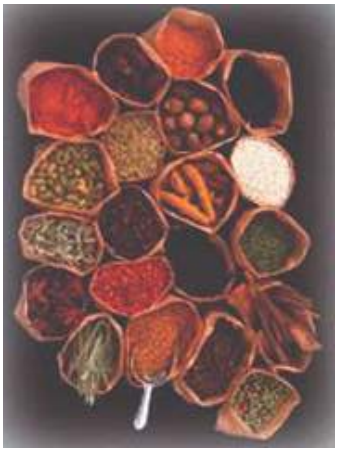
専科では、人体解剖学、基礎中医学、腧穴学等を学ぶとともに、中医カイロの基本手技から応用実技までを習得することで中医カイロ療法師として独立開業も可能。

本科では、更に中医カイロプラクティック各種臨床科目をはじめ、推拿治療学、中医カイロ臨床実技等を習得し、よりレベルの高い、幅の広い中医カイロ療術師を目指す。

専科卒業生には修了証書と中医カイロ療法師の認定証書を授与する。本科卒業生には修了証書と中医カイロ療術師の認定証書を授与し、かつ国際中医師の特別受験資格を与える。受験の為、受験科目「中医診断実技」「中医産婦人科学」「中医小児科学」「中医症例分析」の選択受講が必要。

登録販売者育成コース

専科 1年



医学の立場から環境や食生活の著しい変化に伴う疾病や、高齢化社会のニーズに対応できる柔軟な思考力を持った専門家として育成することを目的とし、社会に貢献しようとする意欲と向上心のある学生を求めている。

本学科は、薬販売に必要な医学、薬学知識を全面的に学ぶ。中医学、中薬学はもちろん、薬理学、薬事法、薬使用指導も習得。現場でレベルの高い専門知識を持つ専門家として活躍できる。

卒業生には修了証書と中医漢方療法師の認定証書を授与する。

漢方エステ関連と専門コース

◎東洋と西洋の融合

中医美容学科

専科1年　本科3年

中医学と美容が結びついた理論・実技の両方を重視した綜合学科。伝統的な天然の中医美容法と現代の科学技術を統合し、肌のトラブルを解決しながら、身体の健康を維持するとともに、若々しく美しい体作りの専門家を育てる新しい学科である。初心者はもちろん、美容や中医学の既習者も満足できる中医美容の専門家を育成するコースである。

専科では、基礎中医学、解剖学、臉穴学を学ぶとともに漢方フェイシャル、漢方アロマボディケア、漢方薬膳基礎など、外と内両面からきれいになる能力を身につける。

本科では、さらに美容心理学、美容皮膚学、美容外科学等を習得し、よりレベルの高い、幅の広い中医美容療術師を目指す。

専科卒業生には修了証書と中医美容療法師の認定証書を授与、本科卒業生は修了証書と中医美容療術師の認定証書を授与し、かつ国際中医師の特別受験資格を与える。受験の為、受験科目「中医診断実技」「中医産婦人科学」「中医小児科学」「中医症例分析」の選択受講が必要。

綜合漢方エステコース

上級科6ヶ月　専科1年

漢方フェイシャル、アロマボディケア、中医整体（推拿・ボディケア）、リフレクソロジー、薬膳指導まで、サロンで実際に使われている技術・ノウハウを中国医学のエキスパートやプロのエステティシャンが総合的に教授。上級科では、漢方エステの基礎知識と手技を身に付け、専科では、基礎から応用まで個別の体質・症状にあった施術法が出来る療術師を目指す。

上級科卒業生には修了証書と綜合漢方エステ療法士の認定証書を授与する。専科卒業生には修了証書と綜合漢方エステ療法師の認定証書を授与。卒業後にはサロンの開業や、もちろんスタッフとしてサロンでの活躍もできる。さらに中医美容学科本科へ編入することもできる。

漢方アロマボディケアコース

入門コース1.5ヵ月　中級科3ヶ月　上級科6ヶ月

漢方アロマオイルを用いたアロマボディケアにより、心と身体に安らぎを与え、心身の本来のバランスを取り戻すリラクゼーション技術に薬膳指導を加味した総合技術。

第一線で活躍しているプロが実践で即役立つ技術を教授。

入門コース卒業生には修了証書を授与。中級科卒業生には修了証書と準漢方アロマボディケア療法士の認定証書を授与。上級科卒業生には修了証書と漢方アロマボディケア療法士の認定証書を授与。

卒業後はサロンでの活躍もできる。さらに、綜合漢方エステコース、中医美容学科への編入もできる。

漢方エステ関連と専門コース

漢方フェイシャルコース

入門コース1.5ヶ月　中級科3ヶ月　上級科6ヶ月

四千年の歴史を誇る中国医学。その医学を応用してフェイシャル技術に加味、さらに薬膳指導を行うことにより、体の内側からフェイシャルケアを行い、みずみずしい本来の肌に戻すのが漢方フェイシャルである。第一線で活躍しているプロが実践で即役立つ漢方フェイシャルの技術を教える。

入門コース卒業生には修了証書を授与。中級科卒業生には修了証書と準漢方フェイシャル療法士の認定証書を授与。上級科卒業生には修了証書と漢方フェイシャル療法士の認定証書を授与。

卒業後はサロンで活躍もできる。さらに、綜合漢方エステコース、中医美容学科への編入もできる。

反射療法（リフレ）コース

入門コース1.5ヶ月　中級科3ヶ月　上級科6ヶ月

反射療法（リフレクソロジー）とは、問題の反射区を刺激する事によって身体全体の血液循環やエネルギーの流れを促進し、人が本来持っている「自然治癒力」を改善し、健康増進を図る療法である。反射療法の手技は、中国式と英国式の2種を習得できる。入門コースでは反射療法とは何か、何を学ぶのかを知る為のコースで、速成中級科では、基礎から応用までを習得し、反射療法ができるようになるまで、速成上級科では、更に症状別の施術法を習得し、独立開業が出来るように、より幅の広い療術師を目指す。

入門コースの卒業生には、修了証書を授与する。中級科には修了証書と準反射療法士の認定証書を授与、上級科卒業生には、修了証書と反射療法士の認定証書を授与する。さらに総合手技コースへの編入もできる。

中医学特選・スペシャルコース

◎中医学に強い興味があり極めたい方へ

臨床中医師コース

本科 3年

医師、薬剤師、栄養士のためのコース。基礎科目から応用科目まで幅広く、バランス良く学ぶため、即戦力として活躍することができる。また、西洋医学と東洋医学を結合することにより、治療効果が大幅に向上。卒業生には修了証書と臨床中医師の認定証書を授与し、かつ、国際中医師、国際薬膳管理師受験資格を与える。

※修士課程はP9.臨床中医師研究科を参照。

臨床中医鍼灸師コース

本科 3年

医師、鍼灸師のための鍼灸コース。基礎中医学理論、経絡経穴等の基礎科目から、鍼灸処方学、鍼灸治療学の応用科目まで幅広くバランス良く学ぶため、即戦力として活躍することができる。さらに、中国大学病院において鍼灸臨床実技を習得することにより、臨床能力を大幅に向上させることが可能。

卒業生には修了証書と臨床中医鍼灸師の認定証書を授与し、かつ、国際鍼灸師の受験資格を与える。

中医学特選・スペシャルコース

臨床中医整体師コース

準本科 3年

中医整体（推拿）施術における必須理論と実技をバランス良く習得する。基礎科目から臨床科目まで幅広く学ぶことにより、卒業生には修了証書と臨床中医整体師認定証書の授与の他小児推拿を選択受講する者には、中医整体学科本科・綜合中医療術学科本科の卒業生にのみに与えられている、国際中医按摩推拿師受験資格を特別に与える。

※入学資格は高等学校卒又は日本資格者

綜合手技コース

中級科3ヶ月　上級科6ヶ月　専科1年

中医整体（推拿）とリフレクソロジー等、サロンや整体院で要求される手技や理論を臨床に即して学び、技術の専門家を目指す。速成中級科では、短期間で基礎的な理論と手技を取得し、速成上級科では基礎から応用までを取得。さらに専科では、基礎から応用の幅広い技術、理論を取得することが出来る。中級科の卒業生には修了証書と準綜合手技士の認定証書を授与。上級科の卒業生には、修了証書と綜合手技士の認定証書を授与。専科卒業生には修了証書と綜合手技師の認定証書を授与。さらに中医整体学科本科や、総合漢方エステ専科への編入ができる。

国際ネットワーク

黒龍江中医薬大学日本校は、中国、日本はもちろん海外でも活躍の場が拡がっています。

①中国の大学との提携、交流

当校は中国国立の黒龍江中医薬大学との間で定期的にトップ層の訪問会議を行い、情報交換と日本校の中医学教育の発展の為に力を注いでいます。

②中国政府機関等との交流

1997年12月、中国政府の中国医学管轄機関である「中国国家中医管理局」の局長らが来校。同校の教育現場を視察し、黒龍江中医薬大学日本校は中国国外における中医学教育機関として高い評価を得ました。
また、当校は世界的に権威のあるWHOのパートナー団体「世界鍼灸学会連合会」、「世界中医学会連合会」とも交流を持ち、受講生は最新の中医論文や学術研究に触れることができます。

③国際交流

当校は学術研究に力を注いでいます。さらに、国際シンポジウムでの論文発表や、他の大学との学術交流が盛んで、継続的に交流を行っております。
論文発表では、WHOの公式パートナー「世界鍼灸学会連合会(WFAS)」、「世界中医薬学会連合会(WFCMS)」での国際シンポジウムにおいて積極的に論文発表を行っており、2010年WFASアメリカでのシンポジウムで、当校の指鍼論文が優秀論文賞を受賞しました。2011年6月には、アメリカのハーバード大学医学部付属病院で、当校の学長が指鍼講演会を行う等、勢力的に活動しております。

④全日本中医薬学会

全日本中医薬学会は、WHOの公式的なパートナーWFAS(世界鍼灸学会連合会)の正会員です。本学会は中国の国立中医大学を卒業された先生方や中国医学に興味をお持ちの日本の医師の方々および我が日本校を卒業された方々で構成されている学会です。従いまして、卒業生は、全日本中医薬学会に入会できます。学会員になると特別セミナーの開催や新設講義などが紹介されます。また、特別無料セミナーにも招待されますので、これら各種の最新情報を活用し、さらなる飛躍が図れます。

⑤賠償保険

卒業後希望により、全日本中医薬学会の会員に対し、福利厚生事業の一環として創設された賠償責任総合補償共済制度に加入できます。この制度は施術事故による損害賠償金の補償や先生方ご自身の傷害共済もセットされています。業務上、万一施術事故によって被る損害賠償の補償が確立されていますので、安心して開業ができます。

①中国の大学との提携、交流

●日本国内での修士課程を日中で共同設置
2006年11月、黒龍江中医薬大学と日本校の間で、「修士号の取得に関する契約」締結。写真左は陳堅鷹(日本校学長)と匡海学(本校学長)。

●黒龍江中医薬大学にて(2001年)
写真左から張天奉(外事処副処長)、程偉(副学長)、曹洪欣(学長)、陳堅鷹(日本校学長)、常存庫(外事処長)、関谷英男(日本校顧問)

②中国政府機関等との交流

2008年3月世界中医薬学会連合会理事会が中国江陰にて開催

③国際交流

2011年アメリカハーバード大学医学部附属病院にて学長指鍼講演会の様子

2011年WFAS国際シンポジウムにて優秀論文賞受賞の賞状

■入学時期 …… 4月　臨床中医師コース・臨床中医鍼灸師コース・登録販売各コースが随時入学できる

■願書受付・入学試験 …… 4月期:3月31日まで

入学申込書は上記期間中にホームページの申込状に記入して申請してください。希望者には試験日を追って連絡いたします。入学試験は小論文、面接です。

注:各学科とも定員になり次第、申し込み期限を待たずに締めきらせて頂きます。
注:次のいずれかに該当するものは、入学試験を免除します。
①医学部・薬学部の学士号以上の取得者または在学中の者　②入門・短期コースへの入学希望者

全日本中医薬学会公認校

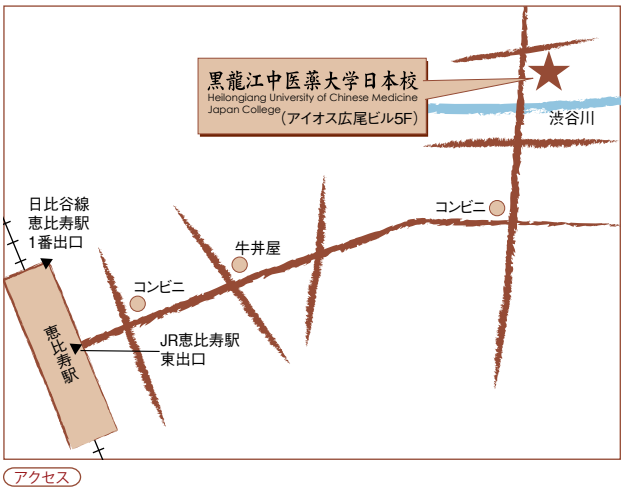
黒龍江中医薬大学日本校

Heilongjiang University of Chinese Medicine Japan College

総合受付

TEL.03-5422-6935
FAX.03-3440-7762
E-mail info@kc-u.jp
http://www.kc-u.jp/

東京都渋谷区広尾1-11-2　アイオス広尾ビル5階



アクセス

JR山手線・東京メトロ日比谷線「恵比寿」駅より徒歩7分、
東京メトロ日比谷線「広尾」駅より徒歩10分。

在校生・卒業生無料講座

当校では、さまざまなコースを多彩に取り揃え、
お忙しい方も安心して学べるような
カリキュラムを組んでいます。

開業・転職関連講座

早期の開業や転職の目的を持った方を対象とした講座です。
独立開業のためのノウハウと実力を確実に身につけることが出来ます。
技術やテクニックだけ教わっても、実際に経営するためには知識が必要。
事前準備、広告や税務、顧客確保などのノウハウを無料で教えます。

開業・転職関連講座

- 開業準備
- 整体院採用試験対策
- 接客マナー
- 施術を取り巻く法規
- インターン実習

総合入門基礎講座

中医整体を本格的に学ぶ前に、全体像をつかむのに最適な講座です。人気のリフレクソロジーなど、毎日の生活に取り入れられるヒントが盛りだくさんです。人気の講座なので、ご予約はお早めに！

総合入門基礎講座（選択受講科目）

- 足反射療法（リフレクソロジー）
- 漢方薬膳入門基礎
- カイロプラクティック入門基礎
- 中医気功入門基礎

と・く・得・情・報

プロの技を試してみよう！ 半額体験

中医整体・中医指導・漢方フェイシャル・漢方アロマボディケア・漢方薬膳体質相談を、学校見学に参加された方に限り、半額で体験できます。
プロの技と知識を是非お試しください。

遠方にお住まいの方は遠方割引に！

2学科を同時に受講すると、2つ目の学科の入学金が免除になり、また授業料が半額になります。併学受講して中国医学の奥義を学べます。
※ただし、短期コース・入門コースは対象外とさせていただきます。

本校では、1都3県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）以外にお住まいの方、学費より30000円の遠方割引が適用できます。（専科・本科・学位課程の方に限る）

併行受講で入学金免除！授業料半額に！

NATURAL BALANCE 卒業生就職支援

直営リラクゼーションサロンNATURAL BALANCEを併設

募集学科	募集定員
修士学位課程	5名
学士学位課程	5名
総合中医鍼術学科	5名
中医指導学科	5名
中医整体学科	10名
中医気功学科	5名
漢方薬膳学科	10名
中医鍼灸学科	5名
反射療法（リフレクソロジー）	5名
総合漢方エステ	5名
漢方アロマボディケア	5名
漢方フェイシャル	5名
総合手技コース	5名
中医カイロプラクティック学科	5名
整体院元気育成コース	5名

※定員は本科・専科・短期コースの合計です。

※各学科ともに定員になり次第締め切らせていただきます。

黒龍江中医薬大学日本校

黒龍江 HOT インフォメーション

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
この度は当校の学校案内書をご請求いただき、誠にありがとうございます。

当校では、充実したカリキュラムを受講生の皆様にご理解いただき、初めての方でも卒業後すぐ施術者としてご活躍いただけるよう理論と実技をバランスよくカリキュラムに取り入れ、ベテラン講師が懇切丁寧に分かりやすく指導しております。
また、初心者の方にも十分ご理解いただき、受講しやすい様に、ご都合に合わせて、他の曜日と集中コースに振替受講できる制度を取り入れております。
当校では、学校の雰囲気を体感していただき、十分ご納得の上で、ご入学していただけるように学校説明会と見学を行っております。
ぜひご参加ください。

皆様に最新のホット情報をお届けいたします。

敬白

在学生・卒業生のご活躍 紹介

在学生・卒業生は、全国の各種サロン・整体院・独立開業等で活躍しております。
校内には常時３０～５０件の求人情報が掲示されており、卒業後はもちろん在学中から技術を活かして就職できます。　また、当校では成績が優秀な在学生・卒業生を対象に、当校直営リラクゼーションサロン NATURAL BALANCE スタッフや附属気功推拿院の施術者などとして採用する制度を設けています。

登本和子さん
綜合中医療術学科在学　NATURAL BALANCE（恵比寿店）にて勤務

病院に勤めていた頃、大勢の患者さんとの関わり合いの中で、心と体のつながりや予防医学に関心をもちました。１年間中医学の基礎に触れ、その奥深さにますます魅力を感じています。現在は、学校に通いながら、学校直営のサロンNATURAL BALANCEで新米スタッフとして働いています。お客様の要望に応えるために日々迷いの連続ですが、学んだ手技や知識を実際の仕事の場でどのように生かしていくのかを学べる良い機会であり環境でもあると感じています。

NATURAL BALANCE 恵比寿本店

梶原さん開業　Body Works SO-LA

梶原園子さん
中国気功学科卒業　山梨県にて開業

リフレクソロジストとして働くうちに、体に関するより深い知識や技術を得たいと思いこの学校に入学しました。気功を通し、人のからだやこころの奥深さを知ることができたと同時に、自分自身のからだをいとおしく思う気持ちも生まれました。お客様に対し、さまざまな角度からアプローチできる施術を心がけておりますが、そのベースにあるのは中医学の基礎理論であり、その根底に流れる、温かな“やさしさ”だと感じています。

風間敏江さん
中国整体学科卒業　埼玉県にて開業

単に家庭と仕事を持ちながらでも無理なく通えるという理由で入学しましたが、中国人中医師による講義と実技指導を受けられる黒龍江中医薬大学の日本校に入学したのは正しい選択でした。　また、是非おすすめしたいのは、中国本校での短期研修です。その時の体験が早期開業の後押しをしてくれたと思います。患者様からは信頼を、自分自身には施術者としての信念を得ることができました。

風間さん開業　推拿ちんふよう

松本庄司さん
中国整体学科卒業　茨城県にて開業

自由な時間の少ないハードなプログラムの仕事に行き詰まりを感じ、整体を一生の仕事とすることを決意し、カリキュラム等で最も魅力のあったこの学校に入学しました。学ぶうちに中医学の考えの確かさがわかり、この技術で人を助けたいと思うようになりました。卒業後、脱サラし、地元茨城県に開業。開業して半年には１人 60 分月１００人以上のペースで来客があり、経営は順調です。

創立者 紹介

大国 真彦

東京大学医学部卒。日本大学板橋病院院長と日本小児科学会会長を務めた。
現在全日本中医学会名誉会長として中医学の発展及び中国と日本の交流に尽力し、日本大学医学部名誉教授、大国クリニック院長としても活躍している。

全日本中医薬学会	名　誉　会　長
日本大学医学部	名　誉　教　授

陳 堅鷹

1960年上海に生まれ、国立上海中医薬大学鍼灸推拿学部を卒業後、上海国立病院の臨床現場で5年間活躍。現在、世界中医薬学会・連合会理事、黒龍江中医薬大学客員教授であり、また黒龍江中医薬大学日本校の学長として中医学発展のため国際的に活躍している。

黒龍江中医薬大学日本校	学　　長
国立黒龍江中医薬大学	客　員　教　授
中国鍼灸学会	終　身　会　員

2007年4月8日 黒龍江中医薬大学より掛軸「医乃聖道」贈呈

講師陣 紹介

商　素雲
国立遼寧中医薬大学卒
瀋陽何氏眼科医院主治医師

崔　邁
中国国立河北省中医大学卒
香川女子栄養大学栄養学修士課程卒

李　聡
中国国立上海中医薬大学卒
上海静安区センター病院中医整形外科医師

張　輝
中国国立北京中医薬大学卒
日本医科大学東洋医学客員研究員

謝　其華
中国国立上海中医薬大学卒
同大附属病院中医整形外科医師

黒龍江中医薬大学日本校　ニュース

2010年WFASアメリカ学術大会当校学長優秀論文賞受賞
ハーバード大学医学部附属病院とACTCMの指鍼講演会
ロンドン第八回世界中医薬学術大会当校学長国際優秀論文賞

WHO公式NGOパートナーであるWFASアメリカ国際大会シンポジュウムにて
当校の学長である　陳　堅鷹　は **2010年優秀論文賞を受賞する**

鍼を用いない指鍼は
無痛・衛生的なため
どこでも受けれる。
その上、効果が高い。

・シンポジュームの指鍼論文発表の様子（上左）
・国際大会の様子（上右）
・2010年優秀論文賞の賞状　（中）
・米国メディアから取材を受ける様子（下）
※WFAS（世界鍼灸学会連合会）

ハーバード大学医学部附属病院とACTCMの指鍼講演会

・ハーバード大学医学部附属病院講演会時の様子（左上）
・ACTCMで指鍼を生徒に体験させる（左下）
・指鍼を臨床医師に体験させる（右上）
・学生と記念撮影（右下）

ロンドン第八回世界中医薬学術大会において当校の学長である
陳 堅鷹 が 国際優秀論文賞を受賞する

・ロンドン学会の時、陳学長論文発表の様子（左上）
・元国家中医薬管理局副局長WFCMS秘書長李振吉先生と合影（左下）
※WFCMS　世界中医薬学会連合会
・中国元厚生省副大臣、国家中医薬管理局元局長WFCMS主席余靖女史と合影（右上）
・国際優秀論文賞証書（右下）

中医骨傷学科本科

高い技能と知識を兼ね備えた臨床治療専門家育成を目指して

中国伝統医学が現代社会で注目を集めている中、中国の国立大学と同レベルの中医学を学習できる黒龍江中医薬大学日本校では、新たに日本の医師及び柔道整復師の為の中医骨傷学科を開設することになりました。これは中医学のハイレベルな臨床実務家を育成してきた当校において、中医骨傷学科本科を新設することで多様な疾病治療や高齢化社会のニーズに対応できる療術家の育成を目指すものです。医学の基本から中医骨傷医学臨床迄詳しく勉強できる学科です。当校では意欲と協調性を有する次のような学生を広く募集しています。

1. **本格的な中医学を取り入れ医療効果を高めたい方**
2. **中医学の臨床実務家で治療レベルを高めたい方**
3. **整形学科病院、整骨院の開業を目指し、併せて本格的な中医学の技能や知識も学びたい方など**

履修科目一覧（予定）

履修科目一覧（予定）	
解剖学 A	**漢方薬理学**
解剖学 B	少林内功
基礎中医学	実験診断学
腧穴学	病理学
手技基礎実技 A	中医骨傷科学基礎上
手技基礎実技 B	中医骨傷科学基礎
生理学	中医骨傷学理論上
指導栄養学	中医骨傷学理論下
中薬学	中医骨傷学実技上
中医診断学 上	中医骨傷学実技下
中医診断学 下	中医筋傷学理論上
診断学基礎	中医筋傷学理論下
中医内科学 上	中医筋傷学実技上
中医内科学 下	中医筋傷学実技下
中医外科学	中医骨病学上
方剤学	中医骨病学下

臨床中医骨傷師コース

高い技能と知識を兼ね備えた臨床治療専門家育成を目指して

中国伝統医学が現代社会で注目を集めている中、中国の国立大学と同レベルの中医学を学習できる黒龍江中医薬大学日本校では、新たに日本の医師及び柔道整復師の為の中医骨傷学科を開設することになりました。これは中医学のハイレベルな臨床実務家を育成してきた当校において、中医骨傷学科を新設することで多様な疾病治療や高齢化社会のニーズに対応できる療術家の育成を目指すものです。中医骨傷医学の基本から臨床まで詳しく勉強する学科です。当校では意欲と協調性を有する次のような学生を広く募集しています。

1. **本格的な中医学を取り入れ医療効果を高めたい方**
2. **中医学の臨床実務家で治療レベルを高めたい方**
3. **整骨院の開業を目指し、併せて本格的な中医学の技能や知識も学びたい方など**

履修科目一覧（予定）

履修科目一覧（予定）	
中医骨傷科学基礎上	中医骨傷科学基礎下
基礎中医学	腧穴学
少林内功	病理学☆
手技基礎実技 A☆	漢方薬理学☆
手技基礎実技 B☆	実験診断学
生理学☆	中医骨傷学理論上
指導栄養学☆	中医骨傷学理論下
中薬学	中医骨傷学実技上
中医診断学 上	中医骨傷学実技下
中医診断学 下	中医筋傷学理論上
診断学基礎	中医筋傷学理論下
中医内科学 上	中医筋傷学実技上
中医内科学 下	中医筋傷学実技下
中医外科学	中医骨病学上
方剤学	中医骨病学下
解剖学A☆	解剖学B☆

※ ☆印は、自由選択科目で必修科目ではありません。

臨床中医気功推拿師コース

中医気功推拿施術における必須理論と実技をバランスよく勉強することができます。
基礎学科から臨床科目まで幅広く学び、臨床中医気功推拿師を育てるコースです。

中国伝統医学が現代社会で注目を集めている中、中国の国立大学と同レベルの中医学を学習できる黒龍江中医薬大学日本校では、新たに臨床中医気功推拿師コースを開設することになりました。これは中医学のハイレベルな臨床実務家を育成してきた当校において、臨床中医気功推拿師コースを新設することで多様な疾病治療や高齢化社会のニーズに対応できる療術家の育成を目指すものです。当校では意欲と協調性を有する次のような学生を広く募集しています。

1. 本格的な中医学を取り入れ施術効果を高めたい方
2. 中医学の臨床実務家で治療レベルを高めたい方
3. 独立開業を目指し、併せて本格的な中医学の技能や知識も学びたい方など

受講科目

受講科目			
解剖学A	腧穴学	基礎中医学	解剖学B
気功基礎理論実技A	気功基礎理論実技B	気功応用理論実技A	気功応用理論実技B
手技基礎実技A	手技基礎実技B	手技速成実技A★	手技速成実技B★
診断学基礎	指導栄養学	中医診断学/上	中薬学
中医気功推拿臨床理論《上》	中医気功推拿臨床実技《上》	中医気功推拿臨床理論《下》	中医気功推拿臨床実技《下》

※★印は、自由選択科目
※指導栄養学は方剤学と振替受講可能

学　費 （単位:万円、消費税込み）

課程・学科		期間	入学金	授業料					学費総額
				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
臨床中医気功推拿師コース	準本科	2年	12.5	55.0	55.0	—	—	—	122.5
臨床中医骨傷師コース	本科	3年	15.0	45.0	45.0	45.0	—	—	150.0
中医骨傷学科	本科	3年	15.0	55.0	55.0	55.0	—	—	180.0

注):入学金は入学時に一括納入とし、授業料は分割納入も可能です。

学習科目のご案内(78期より)

★は自由選択科目で必修ではありません。　●受講時間数に幅があるのは、重複受講によるものです。

※短期コースから長期コースに編入した場合、受講済の科目は再受講する必要はありません。

《入門コース》 1.5ヶ月

入門	中医整体学科	中医気功学科	中医鍼灸学科
	(41h)	(31h)	(42h)
専攻科目	手技速成実技A	気功基礎理論A(上)	鍼灸基礎実技A(上)
	手技基礎実技A(上)orB(上)	気功基礎実技A(上)	選択理論1科目
	選択理論1科目	選択理論1科目	
選択理論科目	基礎中医学(上)・解剖学A(上)・解剖学B(上)・臉穴学(上)		

入門	反射療法	漢方アロマボディケア	漢方フェイシャル
	(41h)	(26h)	(26h)
専攻科目	反射基礎理論(上)	漢方アロマボディケア基礎理論(上)	漢方フェイシャル基礎理論(上)
	反射基礎実技(上)	漢方アロマボディケア基礎実技(上)	漢方フェイシャル基礎実技(上)
	選択理論1科目	薬膳基礎理論A(上)orB(上)　★	薬膳基礎理論A(上)orB(上)　★
		薬膳基礎実技A(上)orB(上)　★	薬膳基礎実技A(上)orB(上)　★
選択理論科目	基礎中医学(上)・解剖学A(上)・解剖学B(上)・臉穴学(上)		

《短期》 3ヶ月

中級科	中医整体速成	中医気功速成 ※1	綜合手技
	(73h)	(63h)	(115h)
専攻科目	手技速成実技A	気功基礎理論A	手技速成実技A
	選択理論1科目	気功基礎実技A	手技基礎実技AorB
	手技基礎実技AorB	選択理論1科目	反射基礎理論
			反射基礎実技
			選択理論1科目
選択理論科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学		

中級科	反射療法	漢方アロマボディケア	漢方フェイシャル
	(84h)	(54h)	(54h)
専攻科目	反射基礎理論	薬膳基礎理論AorB　★	薬膳基礎理論AorB　★
	反射基礎実技	薬膳基礎実技AorB　★	薬膳基礎実技AorB　★
	選択理論1科目	漢方アロマボディケア基礎理論	漢方フェイシャル基礎理論
		漢方アロマボディケア基礎実技	漢方フェイシャル基礎実技
選択理論科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学		

《短期》 6ヶ月

	中医整体速成	中医気功速成 ※1	綜合手技
	(144h)	(189h)	(228h)
専攻科目	手技基礎実技A	気功基礎理論A	手技速成実技A
	手技基礎実技B	気功基礎実技A	手技速成実技B
	手技速成実技A	気功基礎理論B	手技基礎実技A
	手技速成実技B	気功基礎実技B	手技基礎実技B
	選択理論2科目	手技基礎実技AorB	反射基礎理論
		手技速成実技A　★	反射基礎実技
		選択理論2科目	反射応用理論
			反射応用実技
			選択理論2科目
選択理論科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学		

	漢方フェイシャル	漢方アロマボディケア	綜合漢方エステ	反射療法
	(108h)	(108h)	(253h)	(168h)
専攻科目	薬膳基礎理論A　★	薬膳基礎理論A　★	漢方フェイシャル基礎理論	反射基礎理論
	薬膳基礎理論B　★	薬膳基礎理論B　★	漢方フェイシャル基礎実技	反射基礎実技
	薬膳基礎実技A　★	薬膳基礎実技A　★	中医診断学(上)	反射応用理論
	薬膳基礎実技B　★	薬膳基礎実技B　★	漢方アロマボディケア基礎理論	反射応用実技
	漢方フェイシャル基礎理論	漢方アロマボディケア基礎理論	漢方アロマボディケア基礎実技	選択理論2科目
	漢方フェイシャル基礎実技	漢方アロマボディケア基礎実技	手技基礎実技AorB	
	漢方フェイシャル応用理論	漢方アロマボディケア応用理論	手技速成実技A	
	漢方フェイシャル応用実技	漢方アロマボディケア応用実技	手技速成実技B	
			反射基礎理論	
			反射基礎実技	
			薬膳基礎理論AorB　★	
			薬膳基礎実技AorB　★	
			選択理論2科目	
選択理論科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学 (ただし、漢方薬膳学科は臉穴学開講時は指導栄養学を受講すること)			

《準専科》 1年

準専科（プロ養成コース）	中医整体学科	中医気功学科	中医指鍼学科
	（200h）※	（220h）	（200h）
専攻科目	手技基礎実技A	気功基礎理論A	指鍼応用実技A
	手技基礎実技B	気功基礎実技A	指鍼応用実技B
	手技速成実技A ★	気功基礎理論B	手技基礎実技A
	手技速成実技B ★	気功基礎実技B	手技速成実技A ★
	整体応用実技A or B	手技基礎実技B	手技速成実技B ★
		手技速成実技A ★	
		手技速成実技B ★	
共通科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学（四科目から三科目を選択すること）		

《専科》 1年

専科	綜合中医療術学科（546h～）		
	中医整体学科	中医気功学科	中医指鍼学科
	（270h）	（294h）	（270h）
専攻科目	手技基礎実技A	気功基礎理論A	手技基礎実技A
	手技基礎実技B	気功基礎理論B	手技基礎実技B
	整体応用実技A	気功基礎実技A	指鍼応用実技A
	整体応用実技B	気功基礎実技B	指鍼応用実技B
	手技速成実技A ★	気功応用理論A	手技速成実技A ★
	手技速成実技B ★	気功応用理論B	手技速成実技B ★
		気功応用実技A	
		気功応用実技B	
		手技基礎実技A	
		手技基礎実技B	
		手技速成実技A ★	
		手技速成実技B ★	
共通科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学		

専科	綜合漢方エステ（441h～）			
	中医美容学科	綜合手技	中医カイロプラクティック	登録販売者育成コース
	（266h）	（375h）	（266h）	（399h）
専攻科目	漢方フェイシャル基礎理論	手技基礎実技A	手技基礎実技A	薬理学
	漢方フェイシャル基礎実技	手技基礎実技B	手技基礎実技B	薬事法
	漢方フェイシャル応用理論	整体応用実技A	カイロ応用実技A	薬使用指導
	漢方フェイシャル応用実技	整体応用実技B	カイロ応用実技B	中医診断学（上）
	漢方アロマボディケア基礎理論	反射療法基礎理論	手技速成実技A ★	生理学 or 指導栄養学
	漢方アロマボディケア基礎実技	反射療法基礎実技	手技速成実技B ★	中薬学
	漢方アロマボディケア応用理論	反射療法応用理論		方剤学
	漢方アロマボディケア応用実技	反射療法応用実技		
	美容生薬特別講座 ※	中医診断学（上）		
	美容穴特別講座と施術法 ※	手技速成実技A ★		
	体質診断セミナーA ※	手技速成実技B ★		
	体質診断セミナーB ※			
	薬膳基礎理論A ★			
	薬膳基礎理論B ★			
	薬膳基礎実技A ★			
	薬膳基礎実技B ★			
	中医診断学（上）			
共通科目	基礎中医学・解剖学A・解剖学B・臉穴学 （ただし、登録販売育成コースは臉穴学開講時は指導栄養学を受講すること）			

※：①「美容生薬特別講座」「美容穴特別講座と施術法」、②「体質診断セミナーA」「体質診断セミナーB」は、
①、②のどちらか開講科目を受講します（中医美容学科専科、綜合漢方エステコース専科）。

《本科・学士課程前期》 3年

学士課程前期（日本における履修科目：下記科目全て）（2457h～）					
本科	綜合中医療術学科（1743h～）				
	中医整体学科	中医気功学科	漢方薬膳学科	中医指鍼学科	
	（1030h）	（823h）	（953h）	（970h）	
専攻科目	手技基礎実技A	気功基礎理論A	薬膳基礎理論A	手技基礎実技A	西医内科学
	手技基礎実技B	気功基礎理論B	薬膳基礎理論B	手技基礎実技B	実験診断学
	整体応用実技A	気功基礎実技A	薬膳基礎実技A	指鍼応用実技A	綜合講　座（上）
	整体応用実技B	気功基礎実技B	薬膳基礎実技B	指鍼応用実技B	綜合講　座（下）
	中　国スポツ推拿	気功応用理論A	薬膳応用理論A	指鍼臨床実技A	反射療法基礎理論
	少林内功	気功応用理論B	薬膳応用理論B	指鍼臨床実技B	反射療法基礎実技
	小児推拿	気功応用実技A	薬膳応用実技A	鍼灸処方・機理研究	反射療法応用理論
	推拿臨床実技A	気功応用実技B	薬膳応用実技B	鍼灸治療学（上）	反射療法応用実技
	推拿臨床実技B	手技基礎実技A	中医診断実技	鍼灸治療学(下)	中　国語Ⅰ
	推拿治療学理論（上）	手技基礎実技B	中医産婦人科学	指鍼インターンA	中　国語Ⅱ
	推拿治療学理論（下）	各種気功法A	中医小児科学	指鍼インターンB	中　国語Ⅲ
	推拿治療学実技（上）	各種気功法B	中　薬炮制	経絡学	中　国語
	推拿治療学実技（下）	気功治療学	中　薬剤学	鍼灸症例分析 ★	中　国語
	手技速成実技A ★	少林内功	中医症例分析	手技速成実技A ★	中　国語Ⅵ
	手技速成実技B ★	手技速成実技A ★	体質診断セミナーA ★	手技速成実技B ★	
	推拿症例分析	手技速成実技B ★	体質診断セミナーB ★		
共通科目	解剖学A ・ 解剖学B ・ 基礎中医学 ・ 腧　学穴・ 生理学 ・ 指導栄養学 ・ 中　藥 中医診断学（上）（下） ・ 診断学基礎 ・ 中医外科学※ ・ 中医内科学（上） ・ 中医内科学（下） ・ 方剤学 ・ 漢方薬理学 （た だし、漢方薬膳学科は腧　学穴は自由選択科目であり必須ではない。）				

本科	中医鍼灸学科	中医美容学科	中医カイロプラクティック
	（756h）	（1012h）	（1064h）
専攻科目	鍼灸処方・機理研究	漢方フェイシャル基礎理論	手技基礎実技A
	鍼灸症例分析	漢方フェイシャル基礎実技	手技基礎実技B
	鍼灸治療学（上）	漢方フェイシャル応用理論	カイロ応用実技A
	鍼灸治療学（下）	漢方フェイシャル応用実技	カイロ応用実技B
	鍼灸基礎実技A	漢方アロマボディケア基礎理論	手技速成実技A ★
	鍼灸基礎実技B	漢方アロマボディケア基礎実技	手技速成実技B ★
	鍼灸応用実技A	漢方アロマボディケア応用理論	少林内功
	鍼灸応用実技B	漢方アロマボディケア応用実技	推拿治療学理論（上）
	経絡学	鍼灸推拿美容学	推拿治療学実技（上）
	刺法灸法学	美容栄養学	西医内科学
		医学美容導論	実験診断学
		実用美容薬物学	カイロ臨床実技（上）
		美容心理学	カイロ臨床実技（下）
		美容皮膚学	カイロ治療学実技（上）
		中医美容学	カイロ治療学実技（下）
		美容外科学	カイロ症例分析
		薬膳基礎理論A ★	病理学
		薬膳基礎理論B ★	運動学
		薬膳基礎実技A ★	整形外科学
		薬膳基礎実技B ★	カウンセリング
		薬膳応用理論A（上）★	矯正学
		薬膳応用実技A（上）★	
		薬膳応用理論A（下）★	
		薬膳応用実技A（下）★	
		体質診断セミナーA ★	
		体質診断セミナーB ★	
共通科目	解剖学A ・ 解剖学B ・ 基礎中医学 ・ 腧穴学 ・ 生理学 指導栄養学 ・中薬学 ・中医診断学（上）（下） ・ 診断学基礎 ・ 中医外科学※ 中医内科学（上） ・ 中医内科学（下） ・ 方剤学 ・ 漢方薬理学 （た だし、漢方薬膳学科は腧　学穴は自由選択科目であり必須ではない。）		

※中医外科学は中医診断実技と入れ替え可能です。
（中医整体学科本科、中医気功学科本科、中医鍼灸学科本科、臨床中医鍼灸師コース本科）

《準本科・本科》 2～3年

準本科 本科	臨床中医整体師 （準本科）	臨床中医師 （本科）	臨床中医鍼灸師 （本科）
	（606h）	（695h）	（420h）
専攻 科目	手技基礎実技A	中医診断実技	鍼灸症例分析
	手技基礎実技B	中医症例分析	鍼灸処方・機理研究
	整体応用実技A	中薬学	中医内科学（上）
	整体応用実技B	方剤学	中医内科学（下）
	解剖学A	漢方薬理学	腧穴学
	解剖学B	中薬薬剤学	鍼灸治療学（上）
	腧穴学	中薬炮制学	鍼灸治療学（下）
	推拿治療学理論（上）	中医内科学（上）	鍼灸基礎実技
	推拿治療学理論（下）	中医内科学（下）	鍼灸応用実技
	推拿治療学実技（上）	中医外科学	中薬学
	推拿治療学実技（下）	中医産婦人科学	方剤学
	推拿症例分析	中医小児科学	中医外科学 ※
	診断学基礎	薬膳基礎理論A（上）★	経絡学
	中国スポーツ推拿	薬膳基礎理論A（下）★	刺法灸法学
	手技速成実技A ★	薬膳基礎理論B（上）★	
	手技速成実技B ★	薬膳基礎理論B（下）★	
		薬膳基礎実技A（上）★	
		薬膳基礎実技A（下）★	
		薬膳基礎実技B（上）★	
		薬膳基礎実技B（下）★	
		薬膳応用理論A（上）★	
		薬膳応用理論A（下）★	
		薬膳応用理論B（上）★	
		薬膳応用理論B（下）★	
		薬膳応用実技A（上）★	
		薬膳応用実技A（下）★	
		薬膳応用実技B（上）★	
		薬膳応用実技B（下）★	
		体質診断セミナーA ★	
		体質診断セミナーB ★	
共通科目	基礎中医学 ・ 中医診断学（上）（下）		

※中医外科学は中医診断実技と入れ替え可能です。
（中医整体学科本科、中医気功学科本科、中医鍼灸学科本科、臨床中医鍼灸師コース本科）

《修士課程》 3年

修士課程	臨床中医師研究科
	（1458h）
専攻 科目	基礎中医学
	中薬学
	方剤学
	漢方薬理学
	中医外科学
	中医内科学（上）
	中医内科学（下）
	中医診断学（上）
	中医診断学（下）
	中医産婦人科学（中医婦科学）
	中医診断実技
	中医症例分析
	中薬薬剤学
	中薬炮制学
	中医小児科学
	中医古典Ⅰ
	中医古典Ⅱ
	薬膳基礎理論A★
	薬膳基礎理論B★
	薬膳基礎実技A★
	薬膳基礎実技B★
	薬膳応用理論A★
	薬膳応用理論B★
	薬膳応用実技A★
	薬膳応用実技B★
	中国語Ⅰ★
	中国語Ⅱ★
	中国語Ⅲ★
	中国語Ⅳ★
	中国語Ⅴ★
	中国語Ⅵ★
	体質診断セミナーA★
	体質診断セミナーB★
	臨床研修
	論文作成・発表

学費などのご案内

Ⅰ　学　　費

97期生より適用

（単位：万円、消費税込）

課程・学科		期間	入学金	授業料					学費総額
				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
中医整体学科、中医気功学科 中医鍼灸学科、 反射療法コース 漢方アロマボディケアコース 漢方フェイシャルコース	入門 コース	約1.5ヶ月	—	12.5	—	—	—	—	12.5
中医整体学科、中医気功学科 反射療法コース 漢方アロマボディケアコース 漢方フェイシャルコース	中級科	3ヶ月	2.5	20.0	—	—	—	—	22.5
	上級科	6ヶ月		40.0	—	—	—	—	42.5
綜合手技コース	中級科	3ヶ月	2.5	35.0	—	—	—	—	37.5
	上級科	6ヶ月	2.5	68.0	—	—	—	—	70.5
	専科	1年	11.0	98.0	—	—	—	—	109.0
綜合漢方エステコース	上級科	6ヶ月	11.0	75.0	—	—	—	—	86.0
	専科	1年	12.5	120.0	—	—	—	—	132.5
中医整体学科、中医気功学科 中医指鍼学科	準専科	1年	5.0	55.0	—	—	—	—	60.0
中医整体学科、中医気功学科 漢方薬膳学科、中医指鍼学科 中医美容学科 中医カイロプラクティック学科 登録販売者育成コース	専科	1年	11.0	75.0	—	—	—	—	86.0
臨床中医整体師コース 臨床中医師コース 臨床中医鍼灸師コース	準本科 本科	3年	12.5	62.0	62.0	62.0	—	—	198.5
中医整体学科、中医気功学科 漢方薬膳学科、中医鍼灸学科 中医指鍼学科、中医美容学科 中医カイロプラクティック学科	本科	3年	15.0	75.0	75.0	75.0	—	—	240.0
綜合中医療術学科	専科	1年	12.5	150.0	—	—	—	—	162.5
	本科	3年	17.5	150.0	150.0	150.0	—	—	467.5
学士課程	学士課程	5年	22.5	198.0	198.0	198.0	65.0	65.0	746.5
修士課程（臨床中医師研究科）	修士課程	3年	25.0	108.0	108 10.0 ※	108.0 10.0 ※	—	—	369.0

※論文審査料

注):入学金は入学時に一括納入とし、授業料は分割納入も可能です。

Ⅱ　教科書代・制服代・設備利用費

教科書・制服は、実費にて購入していただきます。　設備利用費は授業料の1割になります（漢方フェイシャルコース、漢方アロマボディケアコース、中医美容学科、綜合漢方エステコースは1.5割になります）。

Ⅲ　支払方法

（単位：万円、消費税込）

課程・学科		納金方法	納入金額			学費総額（税込）
		（前納）	1年目	2,3年目（年額）	4,5年目（年額）	
中医整体学科、中医気功学科 中医鍼灸学科、 反射療法コース 漢方アロマボディケアコース 漢方フェイシャルコース	入門コース	入学時一括	12.5	—	—	12.5
中医整体学科、中医気功学科 反射療法コース 漢方アロマボディケアコース 漢方フェイシャルコース	中級科	入学時一括	2.5+20	—	—	22.5
	上級科	入学時一括	2.5+40	—	—	42.5
綜合手技コース	中級科	入学時一括	2.5+35	—	—	37.5
	上級科	入学時一括	2.5+68	—	—	70.5
	専科	入学時一括	11+98	—	—	109.0
綜合漢方エステコース	上級科	入学時一括	11+75	—	—	86.0
	専科	入学時一括	12.5+120	—	—	132.5
中医整体学科、中医気功学科 中医指鍼学科	準専科	入学時一括	5+55	—	—	60
中医整体学科 中医気功学科 漢方薬膳学科 中医指鍼学科 中医美容学科 中医カイロプラクティック学科 登録販売者育成コース	専科	入学時一括	11+75	—	—	86.0

Ⅲ　支払方法（続き）

（単位：万円、消費税込）

課程・学科		納金方法	納入金額			学費総額（税込）
		（前納）	1年目	2,3年目（年額）	4,5年目（年額）	
臨床中医整体師	準本科 本科	総額一括	12.5＋(62×3)−9.3	—	—	189.2
臨床中医師 臨床中医鍼灸師		年額一括	12.5+62	62	—	198.5
中医整体学科 中医気功学科 漢方薬膳学科 中医鍼灸学科 中医指鍼学科 中医美容学科 中医カイロプラクティック学科	本科	総額一括	15+(75×3)−11.25	—	—	228.75
		年額一括	15+75	75	—	240
綜合中医療術学科	専科	年額一括	12.5+150	—	—	162.5
	本科	総額一括	17.5+(150×3)−22.5	—	—	445.0
		年額一括	17.5+150	150	—	467.5
学士課程	学士課程	総額一括	22.5+(198×3)−29.7	—	95	776.8
		年額一括	22.5+198	198	95	806.5
臨床中医師研究科	修士課程	総額一括	25+(108×3)+20−16.2	—	—	352.8
		年額一括	25+108	108+10	—	369.0

注）：1.授業料の支払い方法については、個別に相談をお受けします（分割手数料発生）。

2.学士課程の総額一括・年額一括の金額は、1～3年目の日本校における学費です。

学士課程4，5年の学費は、中国留学前に黒龍江中医薬大学日本校に完納していただきます。

＜中国における宿泊代＞学生寮では、1人部屋・トイレ・風呂付で一週間200米ドル（2019.10月現在）です。

注）支払いは現地で米ドル現金払いになります。

本科総額一括払い5%off
年一括払いは手数料0
年二括払いは手数料5%
年四括払いは手数料10%

選択科目受講制度のご案内

選択科目受講制度とは、所定の学科に在籍していただくことなく当校で開講される科目を1科目以上選択受講できる制度のことです。
例えば次のような場合には、この制度を利用することが可能です。

・当校の開講科目を一部受講希望の場合
・入学学科の必修科目に含まれていない科目を受講希望の場合等

詳細につきましては、下記の条件と裏面の科目別授業料一覧表をご参照ください。

記

入 学 金　：　医学科目を選択受講　　21,000円（消費税込）
　　（中国語併行受講含む）
授 業 料　：　裏面参照
入学時期　：　4月（臨床中医師コース・臨床中医鍼灸師コース・登録販売者コースが随時入学できる）
入学試験　：　面接
修了証明　：　希望者には、修了した科目の修了証明を発行いたします。

※　なお、2科目以上選択受講をされる場合は、授業料総額の1割引いたします。
※　理論科目はDVD受講となります。次項の通常金額の半額となります。

以上

黒龍江中医薬大学日本校

科目別授業料一覧表(税込)

(R17 2011.09.24)
作成:飛鳥馬 修正:鄭 承認:学長

授業料	科目名	授業時間数(h)	開講期間
176,400	解剖学A	42	3ヶ月
176,400	解剖学B	42	3ヶ月
176,400	生理学	42	3ヶ月
176,400	基礎中医学	42	3ヶ月
176,400	腧穴学	42	3ヶ月
110,250	中医診断学(上)	21	3ヶ月
110,250	中医診断学(下)	21	3ヶ月
176,400	診断学基礎	42	3ヶ月
220,500	中医外科学	42	3ヶ月
176,400	中医内科学上	42	3ヶ月
176,400	中医内科学下	42	3ヶ月
176,400	中薬学	42	3ヶ月
176,400	漢方薬理学	42	3ヶ月
176,400	方剤学	42	半年
176,400	指導栄養学	42	3ヶ月
165,375	手技基礎実技A	21	3ヶ月
165,375	手技基礎実技B	21	3ヶ月
165,375	整体応用実技A	21	3ヶ月
165,375	整体応用実技B	21	3ヶ月
220,500	中国スポーツ推拿	42	半年
132,300	少林内功	21	半年
330,750	小児推拿	63	半年
220,500	推拿治療学理論(上)	42	3ヶ月
220,500	推拿治療学理論(下)	42	3ヶ月
132,300	推拿治療学実技(上)	21	3ヶ月
132,300	推拿治療学実技(下)	21	3ヶ月
110,250	推拿症例分析	21	3ヶ月
264,600	推拿臨床実技A	42	半年
264,600	推拿臨床実技B	42	半年
264,600	気功基礎理論実技AB	42	半年
264,600	気功応用理論実技AB	42	半年
264,600	各種気功法A	42	半年
264,600	各種気功法B	42	半年
264,600	気功治療学	42	半年
220,500	中医産婦人科学	42	3ヶ月
220,500	中医小児科学	42	3ヶ月
220,500	中薬炮制学	42	3ヶ月
220,500	中薬薬剤学	42	3ヶ月
132,300	中医診断実技	21	3ヶ月
110,250	中医症例分析	21	3ヶ月
259,875	薬膳基礎理論実技A	33	3ヶ月
259,875	薬膳基礎理論実技B	33	3ヶ月
330,750	薬膳応用理論実技A	42	半年
330,750	薬膳応用理論実技B	42	半年
220,500	鍼灸処方・機理研究・症例分析	42	半年
220,500	鍼灸治療学上	42	3ヶ月
220,500	鍼灸治療学下	42	3ヶ月
165,375	指鍼応用実技A	21	3ヶ月
165,375	指鍼応用実技B	21	3ヶ月
165,375	指鍼臨床実技A	21	3ヶ月
165,375	指鍼臨床実技B	21	3ヶ月
165,375	指鍼インターンA	21	3ヶ月
165,375	指鍼インターンB	21	3ヶ月
176,400	経絡学	42	半年
176,400	刺法灸法学	42	半年
220,500	鍼灸推拿美容学	42	半年
176,400	美容栄養学	42	半年
176,400	医学美容導論	42	半年
176,400	実用美容薬物学	42	半年
176,400	美容心理学	42	半年
176,400	美容皮膚学	42	半年
176,400	中医美容学	42	半年
176,400	美容外科学	42	半年

授業料	科目名	授業時間数(h)	開講期間
220,500	西医内科学	42	3ヶ月
220,500	実験診断学	42	3ヶ月
110,250	総合講座上	21	3ヶ月
110,250	総合講座下	21	3ヶ月
110,250	足反射療法基礎理論	21	3ヶ月
132,300	足反射療法基礎実技	21	3ヶ月
110,250	足反射療法応用理論	21	3ヶ月
132,300	足反射療法応用実技	21	3ヶ月
110,250	漢語中医科目	21	3ヶ月
77,175	中国語Ⅰ	42	半年
77,175	中国語Ⅱ	42	半年
77,175	中国語Ⅲ A	42	半年
77,175	中国語Ⅲ B	42	半年
77,175	中国語Ⅳ A	42	半年
77,175	中国語Ⅳ B	42	半年
77,175	中国語Ⅴ A	42	半年
77,175	中国語Ⅴ B	42	半年
77,175	中国語Ⅵ A	42	半年
77,175	中国語Ⅵ B	42	半年
165,375	鍼灸基礎実技 A/B	21	
165,375	鍼灸応用実技 A/B	21	
267,750	鍼灸実習 ※1	84	
37,800	手技速成実技A	6	集中講義
50,400	手技速成実技B	8	
33,600	美容生薬特別講座	8	集中講義
47,250	美容穴と施術法特別講座※2	6	
264,600	中医気功推拿臨床理論実技(上)	42	半年
264,600	中医気功推拿臨床理論実技(下)	42	半年

副科目授業料一覧表(税込)

200,000	漢方フェイシャル基礎理論実技	21	3ヶ月
200,000	漢方フェイシャル応用理論実技	21	3ヶ月
200,000	漢方アロマボディケア基礎理論実技	21	3ヶ月
200,000	漢方アロマボディケア応用理論実技	21	3ヶ月
160,000	足踏み療法集中講座(前半)	42	3ヶ月
160,000	足踏み療法集中講座(後半)	42	3ヶ月
110,250	体質診断セミナーA	21	3ヶ月
110,250	体質診断セミナーB	21	3ヶ月
110,250	耳反射療法	21	3ヶ月
220,500	顔反射療法	42	3ヶ月
110,250	手反射療法	21	3ヶ月
110,250	薬事法	21	3ヶ月
110,250	OTC薬服薬指導	21	3ヶ月
77,175	太極拳	42	半年
264,600	ｶｲﾛ応用実技	42	半年
264,600	ｶｲﾛ臨床実技	42	半年
264,600	ｶｲﾛ治療学実技	42	半年
110,250	ｶｲﾛ症例分析	21	3ヶ月
176,400	病理学	42	半年
176,400	運動学	42	半年
176,400	整形外科学	42	半年
110,250	カウンセリング	21	3ヶ月
110,250	矯正学	21	3ヶ月
176,400	中医古典I	42	半年
176,400	中医古典II	42	半年
320,000	修士臨床研修	160	1.5-6ヶ月
220,000	修士論文作成、発表	160	1.5-6ヶ月

☆ 科目によって受講資格条件がある。

※1 中国研修にて行います。(受講資格は鍼灸師、医師または鍼灸専門学校、医学大学の在校生です。)

※2 教材費を含みます。

日経産業新聞　第一面　掲載記事
2007年(平成19年)3月2日　金曜日

黒龍江中医薬大 修士課程を開設
日本スクール、4月に

中国医学を教える黒龍江中医薬大学の日本スクール(東京・新宿)は四月、修士課程を開設する。国内で漢方薬や鍼灸(しんきゅう)など中国医学が見直され、関心が高まっていることに対応する。同大によると日本で中国医学の修士号を取れるコースは初めてという。

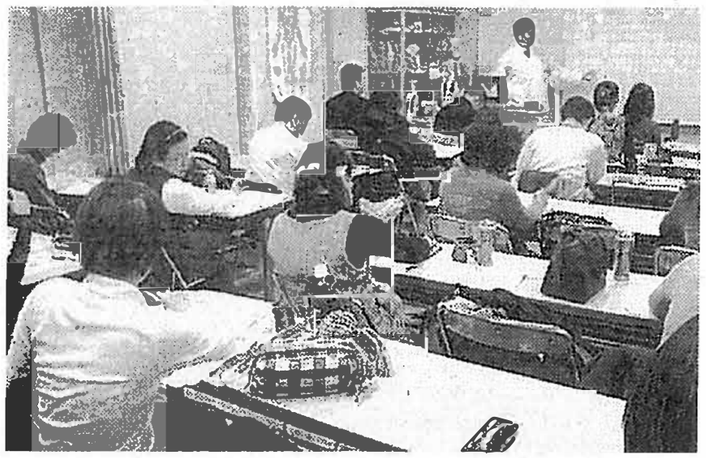
新設するのは臨床中医師研究科の修士課程で日本の医学部、薬学部などの卒業者が入学対象。個別に試験と面接をして入学者を選考する。中国の医学、薬学、薬膳などの基礎と応用を学び、研修や実技もカリキュラムに組む。病院や企業に勤める人でも通えるよう、授業は週末・平日と選べるようにする。

修学期間は三年でうち一カ月半は中国の国立大学である黒龍江中医薬大学(黒竜江省ハルビン市)に留学して臨床現場で経験を積む。留学の一カ月半は連続している必要はなく、例えば二週間ずつ三回行くことも可能。入学金と留学費を含め学費は三年で五百万円程度の見込み。

中部経済新聞　掲載記事

黒龍江中医薬大学日本スクール

臨床中医師研究科を開設
スペシャリスト育成



黒龍江中医薬大学日本スクールの授業風景

中国の国立大学・黒龍江中医薬大学（ハルピン市）と提携する、黒龍江中医薬大学日本スクール（東京都新宿区、陳堅鷹学長）は、今年四月に新たに臨床中医師研究科（修士課程）を開設する。修学期間三年のうち、中国・本校に留学する期間は一カ月半で、大部分の授業を日本で受けられる。

同研究科の履修内容は、中国医学や薬学、薬膳などの基礎から応用、研修・実技まで幅広く、修了者は臨床中医師修士号を授与される。授業時間は平均週八時間で、病院や企業に勤めながら柔軟にカリキュラムが組める。

定員は八人。日本の医・薬学部の卒業生や、家政学部などで管理栄養士を専行した、学位（学士）取得者を対象に、学力検査と面接で選考する。学費は合計三百九十四万円（留学費用は除く）。

同日本スクールは〇一年に中国・本校と提携。学士課程をはじめ、中医学の入門、短期、専科などのコースを設け、これまで千二百人が卒業した。

約四十人在籍する講師陣は中国の医・薬大を卒業し、医療現場の従事や日本の医・薬大の修士・博士課程を修了しており、同研究科では西洋と東洋医学の総合的な知識や知見を持つ新しい医師などの育成に努めていく。

問い合わせは、同日本スクール（電話03・5272・5556）まで。

日本で中医学修士課程を開設しました。これは画期的なことです

現代医学の中心は西洋医学。しかし、西洋医学だけですべてがうまくいくということではなく、西洋医学が東洋医学の考え方を取り入れ、東洋医学は西洋医学の考え方を取り入れるなど、医学発祥からの垣根というものはほぼなくなっている。東洋医学の中心となるのが中医学。中医学を駆使して治療などを行う医師を中医師というが、日本で中医師の診療行為は認められていない。しかし、中医学に対する理解が浸透し、勉強を開始する医師や薬剤師も少なくない。黒龍江中医薬大学日本校では、日本で初めて日本国内で中医師の修士課程を新設、4月から授業を始めた。当然ながら中国政府が認める中医師の修士になれると話題になっている。

陳　堅鷹氏

黒龍江中医薬大学日本校学長

プロフィール◈ちん・けんよう氏(46歳)
1984.7中国上海中医薬大学卒。85.9上海市の国立病院医師、91.5中国整体研究院西八王子院院長（日本）、94.12第一中国気功整体専門学院開業（学院長）（日本）。96.4黒龍江中医薬大学日本校開業、学長に就任（日本）。95.4全日本中医薬学会会長（～現在）、2001.10中国黒龍江中医薬大学（客員教授）（～現在）、02.12世界中医薬学会連合会理事。世界中医薬学会連合会美容事業委員会副会長。1960年12月生まれ。

── 4月から、黒龍江中医薬大学日本校で中医学の修士課程がスタートしました。本校の黒龍江中医薬大学とはどんな大学なのですか？

「中国では各省にひとつずつ、中医学を教える大学があります。黒龍江省は中国の東北部にあり、黒龍江中医薬大学はハルビン市に1959年に国立として創立しました。35万㎡の敷地を持ち、在校生は2万人近く、教授は120人います。附属病院は6つあり、さらに漢方薬理、臨床効果の研究所も持ちます。西洋医学を教える大学は各省に2つぐらいあります。そういった大学事情の中で、中国が実施した全国の大学評価で黒龍江中医薬大学は2003年、オールA、評価を実施した全国の42大学の中でトップの成績でした。オールAは黒龍江中医薬大学、ただ一つでした」

── 日本校の開校の経緯や特徴は？

「中医学を推進しようと、中国の本校と同等のカリキュラム、環境を整え、1994年にスタートしました。現在までに1200人を超える卒業生を送り出しています。当校では中国整体、中国気功、漢方薬膳、中国鍼灸など中医学のすべてを学べます。講師陣は中国国立の一流医科大学を卒業し、大学病院や研究所等の第一線で活躍している先生方ばかりです。当校を経て中医師になる道を、私は作りました。中医師は日本では保険診療はできませんが、中国で公式なライセンスを得れば医師になり活動ができます。欧米諸国では中医学が学科の一つになっている大学もあり、医師として活動できる国々が世界中各地にあります。日本校で3年間学んだ後に中国の黒龍江中医薬大学に2年間の留学、卒業して中国の医学学士を取得、さらに附属病院で1年間、インターンで臨床経験を積むことで中国の医師資格試験の受験資格を得ることができます。あるいは、より専門分野の知識を得て医療の現場での効果を高めるために学士から修士課程へ進んで研究室に入ることも可能にしました。けれども現実的には、学士・修士合わせて5年間の中国留学は日本人にとって極めて至難の業でした。そういったハードルを少しでも低くし、実際に日本の医療の現場で求められている中医学を、少しでも広く早く普及させていこうと開設したのが4月からスタートした修士課程なのです」

── 黒龍江中医薬大学日本校の修士課程とは？

「修士課程は『臨床中医師研究科』といいます。仕事をしながらでも学べるようカリキュラムも工夫をしました。だからすぐに、苦しんでいる患者さん達の役に立つことができます。何年も仕事ができなくなるなど現実的ではなかった中国留学についても、中国の本校と相談した上で、日本の医師、薬剤師、栄養士などを専門的に勉強してきた方々を対象として、日本国内での3年間で専門課程を勉強することができるようにしました。1カ月半の中国におけるインターンはありますが、中国最先端の医療現場を経験することは、必ず大きな成果を得られることと思いますし、例えば2週間ずつ3回に分けることなども可能で負担は大幅に減ります。中国では西洋医学は日本の厚生労働省と同じような組織が管理をしていますが、中医学は中国国家中医管理局が管理をしています。そして、今回の修士課程が中医師の専門教育として認められたことは、中国政府が日本校のカリキュラムと講師陣を受け入れてくれたことになるのです。これは画期的です。修士課程では、西洋と東洋の両医学の総合的な知識や経験を持つ新しい医師、漢方薬・薬膳を含めた製薬や栄養管理で活躍できる人材などの育成を図っていく考えです」

── 中医学の特徴を教えてください

「西洋医学は悪い所を集中的に治します。一方、中医学では病気になる前の予防、病気になった人は人間全体を見て、全体の調整を図ることで悪いところをよくしていこうというものです。このため中医学ではまず、脈から始まり全身状態、食事、過去の病気、ストレス、睡眠、顔色、舌診などを詳細に見ていきます。中医学では弁証論治（べんしょうろんち）といいます。弁証は証（しょう）を決めるということ、論治は証を基に治療するという意味です。そして、陰陽、虚実などの証をもとに治療を行って、元のバランスにもっていって、病気を治そうという理論です。実際に使うものは

体に優しいもの、そして患者がとりやすいもので、具体的には漢方薬、鍼、推拿（すいな：中国整体）、気功、運動食事療法（薬膳、太極拳など）が代表的な治療法です。全体のバランスを整えるためにさまざまなものを組み合わせることで大きな効果を発揮します」

── 今後、黒龍江中医薬大学日本校の目標は

「現在、米国の医学系研究機関の研究者のほぼ半数は中国の先生方といわれています。15年から30年後の医学会は、中国の影響力は相当高まっていくと考えられます。そういう環境から考えると、修士課程がスタートしたばかりですが、より高いランクのもの、具体的には博士課程を作りたいと思っています。現代医療の中心は西洋医学ですが、中国本校からの講師は西洋医学も学んでおり、患者ごとに西洋医学と中医学のいいところを組み合わせて最適な治療を行っています。今回開設した修士課程でも対象は医師や薬剤師、管理栄養士です。そういった専門家の間でも中医学に対する関心は高まっています。このため、授業の質を一層高めることにより、日本における最高レベル、本物の中医学教育を提供していきたいです。それと最後に一つだけ紹介をさせてください。この4月から指鍼（ししん）学科も新設してスタートさせました。今までの日本では指鍼の教育手法が確立されていなかったこともあり、まだあまり普及していませんが、日本の現代社会に最適な、全く新しい『ハリを刺さない鍼灸療法』です。指先を針に見立てて経絡経穴に刺激を与え、身体のバランスを整えていく手技で、力をかけないので痛み（ダメージ）や揉み返しがありませんし、金属鍼を使わないから衛生的で安心、鍼を使えない禁忌症にも有効です。また乳幼児にも施術可能で子どもも怖がらない、人にやさしい療法なのです。これは私の専門分野でもあり、日本に指鍼を広めてゆくことは私の使命でもあるとも考えています」

黒龍江中医薬大学日本校

入　学　願　書　（修士課程兼用）

志願者	ふりがな		男・女	写真貼付欄 1. 上半身、脱帽、正面向、撮影３ヶ月以内のもの サイズ縦５cm×横４cm 全面を貼り付ける 2.上記以外に、サイズ縦３cm×横2.4cmの写真をご同封ください
	氏　名			
	生年月日	年　月　日生（　歳）		
	現住所	（〒　－　） 都道府県		
	電話・自宅	－　－		
	電話・携帯	－　－		現在職業
	メール・携帯	@		
	メール・PC	@		
※保証人	ふりがな			続柄
	氏　名	㊞		
	生年月日	年　月　日生（　歳）		職業
	現住所	（〒　－　）		
	電話	－　－		

専攻課程・学科

□修士課程　（□臨床中医師研究科　□基礎研究科）

□学士課程
□綜合中医療術学科　（□本科　□専科）
□中医整体学科　（□本科　□専科　□準専科）
（□速成上級科　□速成中級科　□入門コース）
□中医気功学科　（□本科　□専科　□準専科）
（□速成上級科　□速成中級科　□入門コース）
□漢方薬膳学科　（□本科）
□中医指鍼学科　（□本科　□専科　□準専科）
□中医鍼灸学科　（□本科　□入門コース）
□中医美容学科　（□本科　□専科）
□臨床コース　（□臨床中医整体師　□臨床中医鍼灸師　□臨床中医師）
□反射療法　（□上級科　□中級科　□入門コース）
□綜合手技コース　（□専科　□上級科　□中級科）
□綜合漢方エステコース　（□専科　□上級科）
□漢方アロマボディケアコース　（□上級科　□中級科　□入門コース）
□漢方フェイシャルコース　（□上級科　□中級科　□入門コース）
□中医カイロプラクティック　（□本科　□専科）
□登録販売者育成コース　（□専科）
□新学科、選択受講

（学科・科目名：＿＿＿＿＿＿□本科　□専科　□その他）

納金方式（前納）

□総額一括
□年額一括
□入学時一括

黒龍江中医薬大学日本校
学長　陳　堅鷹　殿
私は貴校に入学を志望いたします。
年　月　日
氏名　㊞

※保証人欄は分割払い希望者のみ必要。それ以外の場合は緊急連絡先を記入し、捺印は不要です。

履　歴　書

学　　歴

年　　月	中学校卒業
年　　月	高等学校卒業
年　　月	大学　　学部　　学科　　卒業・卒業見込
最終学歴	都道府県　　学校名
	年　　月　　卒業・卒業見込

職　　歴

年　　月	
年　　月	

取　得　資　格　等

年　　月	
年　　月	

入学試験・手続希望日

※次のいずれかに該当するものは、入学試験を免除します。（但し面接は除く）

□医学部・歯学部の学士号以上の取得者、管理栄養士資格取得者、または在学中の者

□入門・短期コースへの入学希望者

※予約が重複した場合は、調整をお願いすることがありますのでご了承下さい。

月　　日　月曜日（□10:00　□12:00）

月　　日　水曜日（□10:00　□12:00）

月　　日　金曜日（□10:00　□12:00）

上記時間以外を希望の方：　月　　日（　　）曜日　（　　）時

当校から試験日程の確認電話：　□必要　　□不必要

説明担当者：

上記の通り相違ありません。

年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　　　　㊞